

年度 2007 学期 後期	曜日・校時	月 1	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	総合英語 Comprehensive English					
対象年次 2年次	講義形態	演習	教室			
対象学生(クラス等)	2Tb		科目分類	外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:井石哲也 /Eメールアドレス:iseki@kwassui.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /オフィスアワー:授業終了後の昼休み						
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:英語の運用能力(特に聞き取りと読解力)の向上を目指す。 授業方法:TOEIC(Test of English for International Communication)の教材を用いて、リスニングおよびリーディングを中心とした演習を行う。 授業到達目標:各々の学生の英語基礎能力によって異なるが、平均 TOEIC500 点台の達成を目指す。すでに受験経験のある学生には、個別に学習法等についての相談に応じたい。						
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) TOEIC の問題には、実際のビジネスシーンに登場する事例が数多くみられる。授業では、出題頻度の高いトピックを中心に、練習問題を解きながら、英語の語彙、表現とともに、文法についても理解を深める。実務に役立つ知識と技能の基礎を身につけてほしい。 第1回 導入:使用テキストの説明等 第2回 TOEIC の概要、演習:ナチュラルスピードに慣れる方法(以下、各回の項目を記す。) 第3回 機能表現に慣れる 第4回 意味の固まりでつかむ 第5回 修飾 第6回 専門用語を覚える 第7回 単位の換算 第8回 英語の地名 第9回 音の変化 第10回 仮定法に慣れる 第11回 過去分詞の用法 第12回 Shadowing で英語の音に慣れる 第13回 音の連結 第14回 比較表現に慣れる 第15回 まとめ						
キーワード						
教科書・教材・参考書	More Power for the TOEIC Test (金星堂、2007)					
成績評価の方法・基準等	定期試験 70%、授業での発表等 30%					
受講要件(履修条件)						
本科目の位置づけ /学習・教育目標						
備考(準備学習等)						